

鴨川小学校だより

令和5年5月23日第7号（保護者の皆様へ）

『認めて 褒めて 励まして』

大人が子供を「褒める」ときは、一般に大人の基準や水準で「褒める」ことが多いように思われます。そして、大人の側の基準で一定の水準に達した、水準を超えたと評価するのが「褒める」という行為と言えます。反対に言えば、水準に達しない場合には「頑張りなさい」と叱咤激励することはあっても、褒めることは稀でしょう。

それに対して、子供が「認めてもらいたい」ときというのは、一般に子供の基準や水準で「褒められたい」のではないのでしょうか。子供なりのこだわりで努力したり工夫したりしたことを「認められたい」のです。だから、大人の考えた基準に達していなくとも「褒めてほしい」と考えたり、大人の考えた水準に到達して「褒められた」場合でさえ、大人の基準とは異なる子供の基準でも「褒めてほしい」と考えたりするわけです。

（国立教育政策研究所 生徒指導リーフより抜粋）

「褒めること」「認めること」は、簡単そうでなかなか難しいものです。

大人の基準で褒めるのではなく、子ども自身に目標や努力することを考えさせ、その基準に沿ってどこまで達成できたのかを評価することが重要で、それが「認める」とこととなるのです。

どちらかという、「褒める」ときは結果を「褒める」ことが多く、「認める」ときはのびや努力を「認める」ことが多いのではないかと思います。子どもの年齢や発達段階、そのときどきの子どもの状況にもよりますが、できたことを「褒める」ことより、のびや努力などを「認める」ことの方がいい場合があります。一人ひとりをしっかり見ながら、「認めて 褒めて 励まして」温かな眼差しで、子どもたちの良さに目を向けた教育活動を大事にしたいと思います。

※オープンスクールお待ちしております！

ご案内の通り、27日土曜日に、オープンスクール（参観授業ならびに地域ふれあいふるさと学習）実施の予定です。今回の地域ふれあいふるさと学習は、地域の方々にお世話になり、餅つきやよもぎ餅づくりなどを行います。楽しい笑顔あふれるひとときになればと願っています。皆様のご来校を、心よりお待ちしております。

※交通安全教室に際し、自転車の運搬にご協力いただきありがとうございました。

※PTA リサイクル活動では、大変お世話になりありがとうございました。

※リサイクル活動終了後、PTA 役員会を行いました。役員の皆様ありがとうございました。その会において、今年度・来年度の地区水泳について協議いただき、暑さ対策等の観点から、今後2年間の地区水泳は中止することとなりました。

（校長 福井 明）